

(きよせえききたぐち)

NO.40 清瀬駅北口地区(市施行)

1 計画の概要

計画地	清瀬市元町一丁目の一部		
計画の概要	公共施設の整備と併せて、低層木造地区を整備し、土地の合理的かつ高度利用と都市機能の更新を図ることにより、市の玄関口にふさわしい街区を形成する。		
地区面積	約1.7ha	構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
階数	地上13階/地下2階	高さ	41m以下

2 都市計画の内容

名称	清瀬駅北口地区 第一種市街地再開発事業		施行区域面積	約1.7ha		
公共施設の 配置及び規模	道路	名称	幅員	延長	面積	備考
		東2・2・20 清瀬駅下清戸 線	16m	約140m		東3・4・24 起点付近に約6,200㎡ の交通広場を設ける。
		区画街路 1	12m	約20m		
		区画街路 2	10m	約170m		
		清瀬駅北口 駅前広場			約6,200㎡	交通広場内に幅員約6mの 歩行者専用デッキを設ける。
建築物の整備	街区	建ぺい率	容積率	建築物の 高さの限度	壁面の 位置の限度	主要用途
		1 約80%	約450%	50m	1m・2m	店舗・住宅・駐車場
	2 約80%	約450%	35m	1m	店舗・業務	
		建築面積	延べ面積 (容積対象)	住宅建設の目標		備考
1	約4,200㎡	約30,000㎡ (約24,500㎡)	約100戸	約8,600㎡		
2	約690㎡	約4,000㎡ (約4,000㎡)				
建築敷地の 整備		建築敷地面積	整備計画		備考	
	1	約5,400㎡	壁面位置の後退により敷地の 周囲に歩行者空間を確保する。		駐車台数約190台	
	2	約900㎡				
都市計画決定	昭和62年8月13日 東京都告示第899号					

3 高度利用地区

地区名	面積	容積率の 最高限度	建ぺい率の 最高限度	容積率の 最低限度	建築面積の 最低限度	壁面の 位置の限度
清瀬駅北口地区	約1.7ha	500%	80%	200%	200㎡	街区 1m, 2m 街区 1m
都市計画決定	昭和62年8月13日 清瀬市告示第71号					

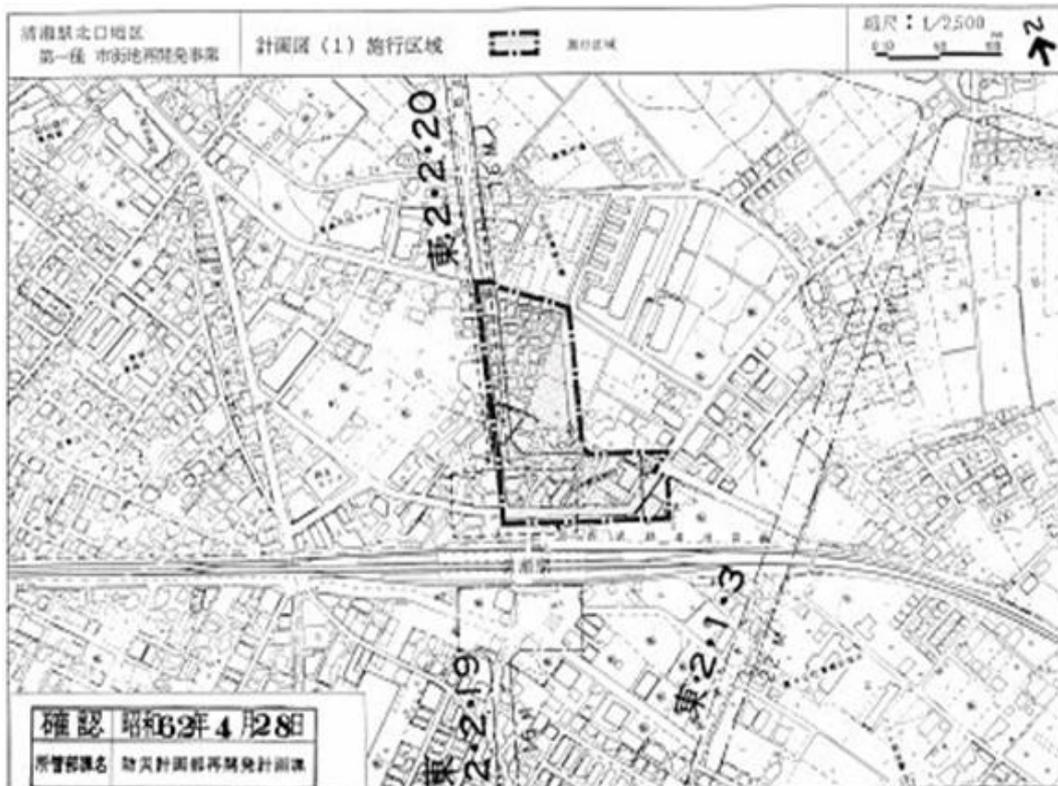
4 事業計画の概要

敷地面積	約6,382㎡	建ぺい率	80%
延べ面積	約38,142㎡	容積率	492%
用途	A棟 地下2階 ～地上5階	店舗・駐車場	住宅戸数 100戸
	地上5階	公益施設(図書館)	
	地上6階～13階	住宅	駐車場 320台
	B棟 地上1階～3階	店舗・事務所	
地上4階～7階	公益施設(生涯学習センター等)		
事業認可	平成2年6月5日	総事業費	約316億円

5 経緯

年 月 日	内 容
昭和52年7月	「清瀬駅北口地区まちづくり研究協議会」発足
昭和58年10月	「清瀬駅北口再開発協議会」発足
昭和62年8月13日	都市計画決定
平成2年6月5日	事業計画決定
平成4年2月12日	権利変換計画認可
平成4年2月20日	権利変換期日
平成4年10月	A棟工事着工
平成5年12月	B棟工事着工
平成7年3月30日	施設建築物完了公告
平成7年9月29日	竣工式(グランドオープン)

6 位置図



7 区域図



8 完成写真

